



令和2年度 展覧会のご案内

～開館15周年記念～

令和2年11月21日現在
期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日
会期及び展覧会の名称は変更となる場合があります
定例以外に休館する場合があります。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2021年1月	2月	3月
企画展				<p>※終了しました※ 墨は流すもの 一丸木位里の宇宙ー 【7/2(木)～8/16(日)】</p> <p>丸木位里は、水墨を用いた実験的な創作により、近現代の日本美術史の中で異彩を放つ稀有の画家です。本展覧会では、戦後の代表作である「原爆の図」(丸木俊との共同制作)を含む、位里の初期から晩年までの約120点(関連作家の作品を含む)で、その画業を辿り</p>			<p>生誕140年記念 熊谷守一展 ーわたしはわたしー 【11/3(火)～12/20(日)】</p> <p>単純な形態と明快な色彩によって構成される“モリカズ様式”によって多くのファンを魅了する熊谷守一。本展では熊谷の生誕140年を記念し、油彩・日本画など100点余りを紹介し、画業の中でどのように絵と向き合ったかを探ります。</p>			<p>田中一村展 【3/26(金)～5/5(水・祝)】</p> <p>中央画壇を離れ、移住した奄美大島で亜熱帯の植物や動物を描きながら独特の世界を作り上げた孤高の画家、田中一村。一村芸術の円熟期とされる奄美時代の作品を交えながら、初期から晩年までの作品の数々で構成し、その奥深い芸術を紹介します。</p>		
	<p>※終了しました※ キスリング展 【2/22(土)～4/10(金)】</p> <p>エコールド・パリを代表する画家の一人であるキスリング。本展覧会では油彩画を中心に、初期から晩年までの作品約60点を展覧。肖像、花、風景、静物などの多彩な作品に加え、これまであまり公開されなかった写真や書簡の資料も紹介します。</p>			<p>※終了しました※ 画業25周年 芸能生活45周年記念 片岡鶴太郎展 顔ーfacesー 【8/29(土)～10/25(日)】</p> <p>芸人・ボクサー・画家・書家と多くの顔を持つ片岡鶴太郎。様々な「顔」を持つ鶴太郎を多様な手法で表現すること、空間性とエンターテインメント性のある展示に挑戦することをテーマに、新作や未発表作のほか、親交ある著名人が制作した「顔」にちなんだ作品を含めた約100点を展示します。</p>			<p>煌く絹糸の旋律 草乃しずか 日本刺繍展 【1/2(土)～2/28(日)】</p> <p>日本の伝統工芸または手芸の一分野である刺繍。絢爛かつ洗練されたその世界は、国際的にも注目を集めています。「アートとしての日本刺繍」をテーマに、その普及に努める草乃しずかの多彩な作品約220点を一堂に展覧します。</p>					
常設展	第1期 【3/12～9/8】						第2期 【9/10～1/11】			照明工事等のため閉鎖【1/12～4/14】		
満月夜間開館日	4月8日(水)	5月7日(木)	6月6日(土)	7月5日(日)	8月4日(火)	9月2日(水)	中秋の名月 10月1日(木) 満月 10月2日(金)、31日(土)	11月30日(月)	—	—	—	3月29日(月)
休館日	毎週水曜日 ※8日、29日開館 9日、30日休館	毎週水曜日 ※6日開館、 8日休館	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週水曜日 ※12日開館	毎週水曜日 ※2日開館 3日休館	毎週水曜日	毎週水曜日 ※4日開館	毎週水曜日 (年末年始休館) 12月28日(月)～1月1日(金・祝)	毎週水曜日	毎週水曜日	毎週水曜日

※休館日:毎週水曜日(試行)。但し、原則とし水曜日が祝日または満月の場合は開館、翌日休館。

※令和3年3月1日(月)～5日(金)、3月9日(火)～13日(土)、3月21日(日)～3月25日(木)は、常設展示室照明工事等のため全館臨時休館。